

記者席ノート

◇…山形選挙区の岸宏一、大沼瑞穂両参院議員が所属する自民党岸田派の政治資金パーティーが13日、東京・芝公園のホテルで開かれた。2月に派閥入りしたばかりの大沼氏が司会に抜てきされ、与党の大物が勢ぞろいする中、堂々と大役を務めた。写真。

自民・大沼氏 派閥パーティーの司会に抜てき

司会は大沼氏と小林史明衆院議員(広島7区)の若手コンビ。会長の岸田文雄外相は宏池会を創設した池田勇人元首相の没後5年に当たる年であることに触れ「国際政治は不透明な状況だが、冷静な政策判断をしてきた(池田氏)先人の見識に敬意を表し、日本の政治をしっかりと支えたい」と抱負を述べた。

菅義偉官房長官、山口那津男公明党代表、谷垣禎一自民党幹事長、ほかの派閥代表らが祝辞を寄せた。乾杯の発声は古賀誠名誉会長だったが、「大沼先生からは乾杯の音頭だけとくきを刺されている」と述べる。場内は和やかな雰囲気。古賀氏は出席者に「ありがとうございます。ありがとうございました」と手短かに謝辞を述べ、高々と杯を掲げた。

